

水の文化

特集

日々、拭く。

水の文化 58 February 2018

特集 日々、拭く。

ミツカン水の文化センター

水の文化 February 2018 No. **58**



ミツカン水の文化センター



表紙:水を含ませた雑巾で玄関の扉のガラスを拭く手。拭くことはきわめて身近な行為だが、その意味を考えたことはあまりないかもしれない(撮影:川本聖哉/撮影協力:昭和のくらし博物館)

裏表紙上:清潔な井戸水に浸した雑巾を手で絞る。水の冷たさに身が引き締まる瞬間だ(撮影:川本聖哉/撮影協力:昭和のくらし博物館) 下段右上:目覚ましい普及を見せるスマートフォン。常に持ち歩くため、衛生面を考慮して拭く人が増えている(撮影:前川太一郎) 右下:台の上を拭く小学生の手。子どもの頃の習慣は、大人になってもなくなるはずだ(撮影:藤牧徹也) 左上:人間が身につけるアイテムのなかで、メガネは拭く頻度が高いものの一つだろう(撮影:藤牧徹也) 左下:車のフロントガラスを拭く。水洗いでは拭いきれないオイルなどの汚れは化学繊維で拭きとる(撮影:前川太一郎)